

大切な人を自死でなくすセミナー

自死者14年連続3万人を超えている日本。
統計では自死者一人に対して遺族は5人存在すると言われています。
しかし、自死者には生前、家族だけではなく
友人も恋人も職場の人たちなど様々な人との関わりがあったはずで
その人たちが家族と同じ悲しみと衝撃を抱えています。
今まで、自死遺族問題は自死者の家族の中だけで語られることが多かったのですが
今回、この問題を様々な立場の人たちとみんなで一緒に考えていけたらと思います。

家族が自死したことを
他の人には
「聞いてほしくない」と
と言われる

愛情と思いやりがあれば
防げたのではないかと

差別的な戒名をつけられる



基調講演

宇都宮健児 (弁護士)

シンポジウム

大切な人を自死でなくす

藤野英明

和泉貴士

脇坂幸

横須賀市議会議員・無所属・3期目。02年11月に付き合っていた恋人を自殺で亡くす。その辛い経験から現在ライフワークとして自殺対策に取り組む。

弁護士。2010年11月に自死遺族支援弁護士団を結成。実際に母親を亡くした遺族でもある。自殺を隠さなければならぬ社会・遺族に必要以上の沈黙を強いる社会の改革を目指す。

20年前からいざずらさを抱えた若い方々の話を聞く活動に取り組む。その中で、自殺未遂や自殺をされる方がいて、また自分自身も自殺願望が小さい頃からあり、自殺問題にも関心を持っている。

●日時 3月17日(土) 14:00~16:00 (開場13:30)

●会場 早稲田奉仕園リパティホール
新宿区西早稲田2-3-1
(地下鉄東西線早稲田駅徒歩5分)
<http://www.hoshien.or.jp/map/map.html>

●参加費 1000円 ●定員 80人

プログラム

14:00~14:05
主催者挨拶 NPO法人Serenity(セレンティイ)
代表 自死遺族 田口まゆ

14:10~14:40
基調講演：宇都宮健児(弁護士)

14:40~14:55
休憩

14:55~15:35
シンポジウム

15:35~15:55
質疑応答

15:55~16:00
ライブステージ 水島政行(活動家一丁あがり! 講座3期)

●申し込み要 info@serenity-n.com ●お問い合わせ 田口まゆ(NPO法人Serenity 連絡先 070-6641-8748)
●主催：NPO法人Serenity(セレンティイ)(自死遺族への差別偏見の問題を考えるNPOです)
●新宿区若葉 3-2-1 2階コミュニティオフィス・フロア ●HP <http://serenity-n.com/> ●blog <http://ameblo.jp/mira1105/>